

= myFOXdc.com ニュースの日本語訳 =

ホール・フーズ：製品に GMO 表示を付ける

Posted: Mar 09, 2013 2:20 AM

Updated: Mar 09, 2013 5:10 AM

ニューヨーク発 (AP) -ホール・フーズは、北米店で販売する遺伝子組み換え原料を含むすべての製品に対し 2018 年までに遺伝子組み換え表示を行うと発表した。

ホール・フーズは遺伝子組み換え (GMO) 表示の実施期限を設定した全米最初の食品スーパーマーケットである。ホール・フーズの広報担当者は、オーガニック食品は定義上遺伝子組み換え原料を含有しないので、表示の必要はないだろうと述べた。

ホール・フーズはオーガニック食品のスーパーマーケットとして知られているが、オーガニック以外の食品も幅広く販売している。

連邦政府や多くの科学者が GMO 原料は安全であると言っているが、健康指示者(健康オタク)が GMO の義務表示化を推進しているため、最近では、GMO の使用は問題となりつつある。

遺伝子組み換え製品は科学に裏付けされているということは新しいことではない。バイオテックの科学者達は、遺伝子操作は植物の病害を減少させ、栄養価を高める 1 つの方法であり、生産性を高め、地球上の食料供給を増大すると言う。全米科学学会によると、全米のコーン、綿花及び大豆の生産量の 4/5 以上が GMO である。

にもかかわらず、ホール・フーズ・マーケット社では、GMO を使用しない製品の需要が増大しており、ノン GMO を証明するラベルの付いた製品の売り上げは、15~30%伸びていると、ホール・フーズの A.C. Gallo 社長は語る。腐敗しにくい食品で急速に伸びている製品は、オーガニックとノン GMO 食品だと彼は言う。

GMO を使用しない製品は、原料供給がタイトなため値段が高いが、この表示のアナウンスにより、もっと多くのノン GMO 作物のための市場が開かれるようになると、Gallo 社長は語る。

テキサス州オースティンに本社を置くホール・フーズは、英国に 7 店舗を持っている。英国では、GMO 原料含有の食品に対して表示がすでに要求されている。その結果として、GMO 原料含有の製品はあまり多くはないと、Gallo 氏は述べる。

消費者環境保護グループの Food & Water Watch の Patty Lovera はホール・フーズの発表を“賢い手だて”と呼ぶ。彼女のグループと他の消費者グループはすべての遺伝子組み換え食品の義務表示の連邦法制定を要求している。

「ホール・フーズで買い物をする人達だけでなくすべての人々にとって GMO 表示は価値あることで、私たちはこの表示の義務化のために今後も引き続き運動を続ける。消費者が望んでいること、より多くの情報を消費者に提供することを始めることは、非常に賢いと思う。」と Lovera は語る。

去年、カリフォルニア州の有権者は、GMO 表示義務化案を否決した。ホール・フーズのやり方は、GMO 穀物の餌を与えられた家畜の場合、肉にも乳製品にも表示を要求することになるため、カリフォルニアのイニシアチブよりも、徹底的なものとなろう。

家畜に GMO 穀物の餌を与えることは、広く行われているので、この表示の動きは大事業になると Gallo は言う。

ホール・フーズは長年に渡り、GMO 原料の入っていない製品を供給しているサプライヤーと取引をしており、北米の小売業者の中で一番多い、3000 以上のノン GMO 証明を受けている製品を現在販売していると、ホール・フーズは言う。

<原文>

Read more: <http://www.myfoxdc.com/story/21555771/whole-foods-products-will-carry-gmo-labeling#ixzz2Nlxd7qXC>

Follow us: [@myfoxdc on Twitter](#) | [myfoxdc on Facebook](#)